

2025年7月4日

各位

会社名 データセクション株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員CEO 石原紀彦
(コード番号：3905 東証グロース)
問い合わせ先 副社長執行役員 片野大輔
TEL. 050-3649-4858

第三者割当による第20回新株予約権（行使価額修正条項付）に係る 資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年2月18日付「第三者割当による第20回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行に関するお知らせ」（以下「当初開示」といいます。）にて開示いたしました資金使途及び支出予定期間について、一部変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当初開示の資金使途において、AI データセンター事業において展開予定の AI データセンターにかかる運営資金について、AI データセンター運営関連の合弁会社向け出資又は DSAI ファンド向け出資として、709 百万円を間接的に充当することを想定しておりました。このたび、本日付「固定資産（NVIDIA 製 B200 を搭載した GPU サーバー）の取得に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、1号案件となる大阪府内に開設予定の AI データセンターについて、AI データセンター用の設備を当社が直接取得してプロジェクトを進めることといたしました。これに伴い、この GPU サーバーの周辺機器に係る取得資金向けに AI データセンター運営関連の合弁会社向け出資又は DSAI ファンド向け出資として予定していた 709 百万円を充当することといたしました。

なお、今後の各 AI データセンター案件の進捗次第となりますが、当初予定していた AI データセンター運営関連の合弁会社向け出資又は DSAI ファンド向け出資が必要となった場合には、その時点において最適と判断した資金調達方法を採用することとし、現時点では未定です。

また、当初開示の資金使途において、DS クラウドスタックの開発・構築資金として、2025年3月にローンチいたしました AI データセンターの効率運用を可能とする『TAIZA』*の開発・構築プロジェクト向けに2025年3月から2025年6月までに1,000百万円の充当を予定しておりましたが、AI データセンター事業全体のプロジェクト進捗状況に鑑み、『TAIZA』の追加機能開発の一部を2025年12月までにスライドすることといたしました。

※ 当社独自開発による AI 向け大規模 GPU クラスターの運用最適化アルゴリズム

2. 変更の内容

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
(i) DS クラウドスタックの開発・構築資金	1,000	2025年3月～2025年 <u>6</u> 月
(ii) <u>AI データセンター運営関連の合弁会社向け出資、DSAI ファンド向け出資</u>	709	<u>2025年4月～2026年3月</u>
(iii) 採用費、人件費、手元資金等の運転資金	700	2025年4月～2027年3月
(iv) 借入金返済	600	2025年3月～2026年2月

(変更後)

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
(i) DS クラウドスタックの開発・構築資金	1,000	2025年3月～2025年 <u>12</u> 月
(ii) <u>AI データセンター関連設備の取得資金</u>	709	<u>2025年7月～2025年8月</u>
(iii) 採用費、人件費、手元資金等の運転資金	700	2025年4月～2027年3月
(iv) 借入金返済	600	2025年3月～2026年2月

3. 今後の見通し

本件が2026年3月期の業績に与える影響は現時点において精査中です。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上